

2016年度 学部共同研究会一覧

回 / 日 時	テーマおよび報告者
第1回（5月27日）	《講演会》 「日本における移民の生活満足度と定住の意思：社会統合との関連性」 石澤 宏美氏（ジョージワシントン大学社会学部准教授）
第2回（6月14日）	《講演会》 「コミュニティとコミュニケーションのつながりをめぐるニューパラダイムの台頭」 キム・ハクス氏（韓国・西江大学教授）
第3回（7月7日）	《講演会》 「自閉症スペクトラム症児を対象とする教育～武蔵野東学園の経験から学ぶ」 中野 リン氏（香港中文大学日本研究学科教授）
第4回（7月12日）	《私の研究》 「コグトレ～次世代の治療トレーニング」 宮口 幸治氏（産業社会学部教授） 「地域における障がい者の公共スポーツ施設利用に関する研究」 金山 千広氏（産業社会学部教授）
第5回（7月19日）	《講演会》 「デンマークの特別支援学校の実践を基に ―自閉症の子どもたちへの関わりと親支援について考える―」 タンブル・有田 妙氏 （デンマークアルバスルンド市 / 特別支援学校 Brøndagerskolen 教員）
第6回（7月20日）	《講演会》 「不審と敵対の政治学：『不審者のデモクラシー』（岩波書店）をめぐって」 山本 圭氏（岡山大学大学院教育学研究科専任講師）
第7回（7月22日）	《講演会》 「認知的空間，グローバルブレイン，ハイブマインド ―情報コミュニケーション・テクノロジーの進化論的解釈」 ジョス・デ・ムル氏（オランダ，エラスムス大学哲学部正教授）
第8回（1月13日）	《講演会》 「伊丹万作とナチ映画 ～日独合作映画『新しき土』（1937年）から戦前の日本とドイツを考える～」 イリス・ハウカンブ氏（東京外国語大学特別招聘講師）
第9回（1月20日）	《私の研究》 「複雑化・流動化する社会における『政治』の可能性と課題 ―諫早紛争と海底海洋資源管理から見えるもの」 加藤 雅俊氏（産業社会学部准教授） 「『価値自由』論の系譜」 三笥 利幸氏（産業社会学部教授）
第10回（3月14日）	《定年退職記念共同研究会》 テーマ：「私の研究・教育：産社へのメッセージ」 石倉 康次氏（産業社会学部教授） 小川 栄二氏（産業社会学部教授） 唐鎌 直義氏（産業社会学部教授） 坂本 利子氏（産業社会学部教授）